

Network 第57回 例会

COSMOPOLITAN



今ある世界の核兵器は2万6千発程度(2007.8.10朝日朝刊)とされている。これを聞いて私はほんとうにびっくりしました。ロシアが~7,200、アメリカが~5,736、フランス350、中国~320、英国180~200、イスラエル100~200と続く。日本を騒がせている北朝鮮は5~12。どこが怖いか? それは核を大量に保有している国が怖いに決まっています。

現在英国には四隻の原子力潜水艦にトライデントミサイルを搭載。200発の核弾を保有しています。1発の核弾頭は100キロトンの威力があり、これは長崎に投下された原爆の約5倍に相当するとか。

スコットランド国民の75~85%が核兵器に反対、2007.5月スコットランドで議会議員選挙が行われ、スコットランド国民党が第一党になり、その中心的な政策は核兵器廃絶であるとのこと。

この4月頃アミカスで勉強会があった「ファスレーン365」に偶然出会いました。平和への草の根の運動をしていました私はお話を聞きながら“参加してみよう”と心が動きました。今まで何の知識もなかったスコットランドのファスレーンという軍事基地。ここで‘06の10月~’07の10.1迄一年間世界各地の人々が非暴力で座り込みをするという運動が展開されていたのです。

「百聞は一見にしかず」で参加したこの旅はスコットランドのエディンバラそしてヘレンズバラでお会いした人々の平和を愛する心を、くみとることが出来ました。又、お会いしたクウェーカー教の人々も平和を希求している事を知ったり、私達の参加者の中で長崎の被爆者の方々とも知り合えることができました。私が出来た唯一のことは私の周りの人に大中小の折鶴を折っていただき、その鶴が平和の使者として大活躍してくれたことです。

どうして75~85%のスコットランドの人々が核兵器に反対なのか日本人の私達が学ぶ必要があると思います。

8/26(日)に天神の青年センター内のあすみんで報告会がありましたをもっともっと多くの人に知ってほしいとの思いでこのような会を再び開くことにいたしました。

ファスレーン365

現地報告・お話と映像

お話し： 豊島耕一先生(佐賀大学理工学部 教授
ファスレーン三六五日本実行委員会代表)
三好永作先生(九州大学総合理工学研究院教授)
黒木鞠子(コスモポリタン主宰)

日時： 2007年11月18(日) 13:30~16:30

場所： サロン・ド・ソフィア
(チロル外国語スクール2Fホール)
福岡市南区長住6丁目14-26) 松本池バス停前

ソフィア Tel: 092-214-7007 Fax/ 092-541-0240

メール： tyrolschool@jcom.home.ne.jp

参加費： 大人 1,000円 高校生 500円
(お茶とハーブクッキーのサービスあり)



PS. 10/8(日)に第3回未来バンクの勉強会をしました。

次回は11/8(日) 19:30~です。

ご希望の方は資料がありますのでお問い合わせ下さい。

ソフィアにはソーラー発電4×6=24枚のパネルを設置しています。



オーガナイザー：黒木 鞠子

ワープロ：大穂佐樹子